

connexx



補聴器用テレビ送信機

テレビサウンド 取扱説明書 (保証書付)



キ-21056087 / Rev.A 2026.8

このたびはテレビサウンドをお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

※この取扱説明書の内容は2026年8月のものです。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

- Connexx は WS Audiology の登録商標です。
- Dolby および二重の D 記号は、Dolby Laboratories の登録商標です。

目次

■ 安全上のご注意（必ずお守りください。）	4 ページ
■ テレビサウンドのご紹介	12 ページ
■ 付属品の確認	14 ページ
■ 各部の名称	16 ページ
■ ご使用前に	18 ページ
■ 毎日の操作（テレビの音声を聞くとき）	31 ページ
■ 故障かな？と思ったら	34 ページ
■ LED点灯表示早見表	38 ページ
■ 主な仕様	40 ページ
■ アフターサービスについて	42 ページ
■ 販売店の方へ	44 ページ
■ 保証規定	46 ページ
■ 保証書	48 ページ

安全上のご注意（必ずお守りください。）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。

 **警告：** この表示がある項目は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意：** この表示がある項目は、「傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 **禁止**：この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。

■ より快適なご使用のための方法を説明しています。

 よりよく本品を使用するためのアドバイスとヒントです。

 **禁止**

■ テレビサウンドの改造、分解をおこなわないでください。

■ 付属のUSBケーブル以外のご使用にならないでください。

■ テレビサウンドに強い衝撃を与えたり、ぶついたりしないでください。

■ 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところに置かないでください。

- 風呂やシャワー、雨などに濡らさないでください。また、台所や浴室などの湿度のあるところに置かないでください。
- テレビサウンドの汚れを拭き取るときは、アルコールやベンジンを使用しないでください。表面を傷つけます。柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。
- 電磁波の発生するところから離れてください。
- レントゲンやMRIなどの強い電磁波は、故障の原因になります。検査室に持ち込まないでください。



■ 植込み型医療機器をご使用の方へ

本器は電波を発します。植込み型医療機器（植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器）を使用している方は、植込み部位に対して本器を密着させない。植込み型医療機器に異常が生じることがあります。

■ 破損したテレビサウンドをそのまま使用しないでください。感電する危険があります。破損した場合は、購入した販売店にご相談ください。

■ 測定装置や電子機器に干渉する恐れがあります。

- 病院や飛行機では電源をお切りください。
- その他、通信機器の使用を制限している場所では、その指示に従ってください。

警告

- 補聴器やテレビサウンドは飲み込める小さい部品を含んでいます。これらを飲み込むと窒息の危険を伴います。
 - 小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。
 - 小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って飲み込まないように、周囲の人が常に注意してください。
 - 誤って飲み込んだときはあわてず、医師、救急医療センター等に相談してください。
- 音声入力は、安全規格 IEC 62368-1などに準拠した機器のみに接続してください。安全性を備えた機器を接続してください。安全性が確保されていない機器を接続すると感電する危険があります。



警告

- テレビサウンドの改造は、怪我や故障の原因になります。正規の部品、アクセサリをご使用ください。
- 引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、テレビサウンドを使用しないでください。



注意

■ テレビサウンドは取扱説明書に従いお使いください。

■ 取り扱いにはていねいに

- テレビサウンドは精密機械です。落としたり、ぶつけたりしないでください。
- 汗などが内部に入ると故障する恐れがあります。ご使用の際は注意してください。ご使用後は必ずお手入れをしてください。
- シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。
- 電子レンジの中に入れないでください。

■ テレビサウンドは高温や湿気をきらいます。

- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところへ置かないでください。
- 台所や浴室、洗面所など湿気のあるところに放置しないでください。
- 雨に濡らさないでください。

注意

■ もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

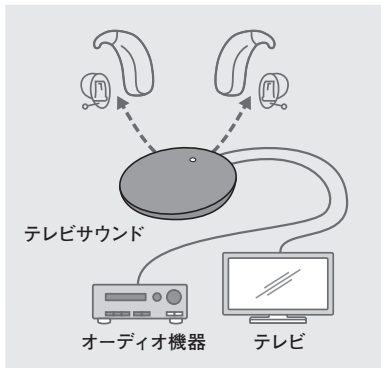
- 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干しして修理に出してください。
修理に出すときはその旨を説明してください。
- 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、よく水を切り陰干しして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、陰干ししてください。
- 故障の原因が、水による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので予めご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理になります。

■ テレビサウンドを電子レンジで乾燥させないでください。

■ ご不要になった本製品は自治体指定の方法で処分してください。

テレビサウンドのご紹介

テレビサウンドは、テレビやオーディオ機器の音声を無線で補聴器に繋ぎ、ご家族とは別の音量で、音声を楽しむことができる送信器です。



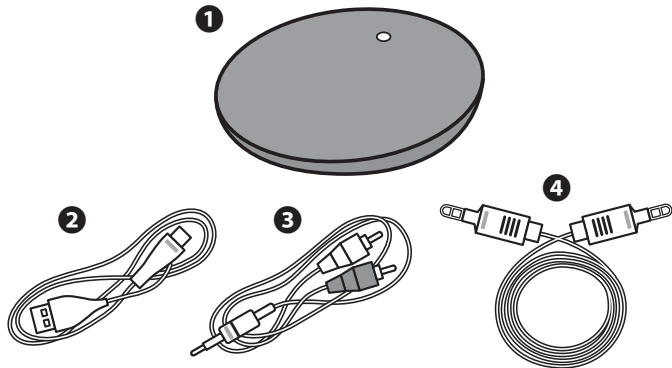
付属品の確認

ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることを確認してください。

- ① テレビサウンド本体
- ② micro USBケーブル(タイプB)【1本】
- ③ アナログオーディオケーブル(赤白—3.5mm)【1本】
- ④ TOSLINK光オーディオケーブル(角型)【1本】

本商品にUSBアダプタは含まれません。

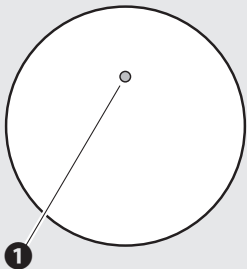
- テレビ背面のUSB端子から給電してお使いください。
- テレビにUSB端子がない場合は、PSEマーク付きのUSBアダプタ(別売)を使用できます。USBアダプタは150mA (0.75W) 以上のものをご利用ください。



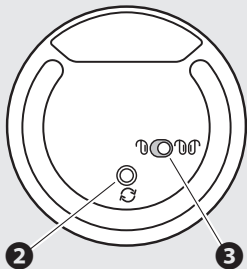
※ 付属品は商品の仕様変更などに伴い変更になる場合やイラストと異なる場合がございます。

各部の名称

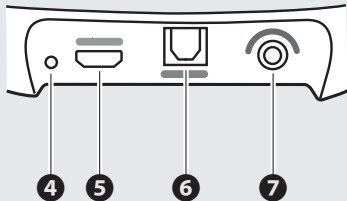
【上面】



【底面】



【背面】



- ① LED
- ② リセットボタン
- ③ 片耳／両耳装用
設定スイッチ

- ④ LED
- ⑤ micro USB端子
- ⑥ TOSLINK光端子
- ⑦ アナログ端子

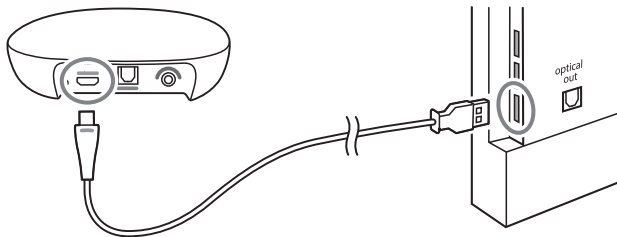
①LEDと④LEDの表示
は、常に一致しています。

ご使用前に

■ 設置のしかた

A テレビサウンドに電源を供給する

- ① Micro USBケーブル（緑色）をテレビサウンド背面の端子（緑色）に接続します。
- ② ケーブルのもう一方の端をテレビ背面にあるUSB端子に接続します。
※ テレビにUSB端子がない場合は、PSEマーク付きのUSBアダプタ（別売）を使用できます。USBアダプタは150mA（0.75W）以上のものをご利用ください。
- ③ テレビの電源を入れます。



- テレビサウンド本体は、引き出し等に入れないでください。遮閉されると、安定してテレビの音が聞こえないことがあります。
- テレビサウンド本体に電源スイッチはありません。電源は入ったままになります。
- テレビサウンドの通信範囲は、約15mです。お使いの環境や通信状況によっては異なる場合があります。

- 【B】** テレビサウンド本体とテレビまたはオーディオ機器とを接続します。
付属のケーブルを使用してください。

【テレビ背面】

テレビにデジタル音声出力端子があるかを確認します。ある場合は①に、ない場合は④に進みます。

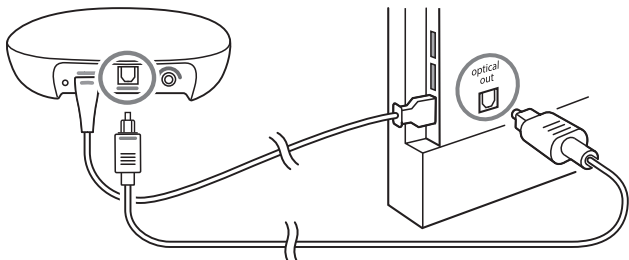


テレビによって、名称が異なる場合があります。

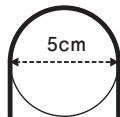


似た四角い端子がありますが、これではありません。(LAN、電話回線など)

- ① 光ケーブル（青色）両端の保護キャップを外してください。
- ② テレビサウンドの光ケーブル端子の“IN”とテレビ背面の「デジタル音声出力(光)」をカチッというところまで差し込んで接続します。
これで地デジ、BS、CSの音声（ステレオ2ch）がテレビからテレビサウンドに送られるようになります。



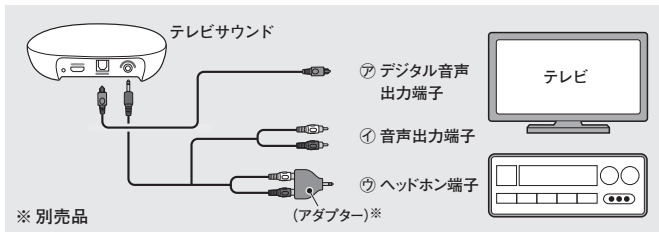
i 光ケーブルは直径5cm以下に曲げないでください。中の光ファイバーが折れる場合があります。



- ③ テレビ本体の「設定」から、テレビの出力形式フォーマットを、PCMもしくはドルビーデジタルに設定します。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

※ これ以外の設定では、作動しません。

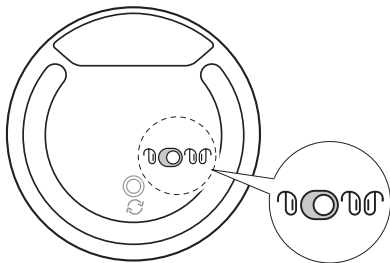
- 光ケーブルの端を調べると、光ケーブルに信号が入っているかどうか確認できます。赤い光が見えれば信号があります。
- ④ テレビにデジタル音声出力端子が無い場合は、右図の㊶もしくは㊷の方法でアナログオーディオケーブルを接続します。㊷の場合、テレビによってはテレビのスピーカーとは別の音量で音声が出せます。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。



- テレビサウンドをテレビに接続するには、光ケーブルまたはアナログケーブルのいずれかを使用します。両方を使用する必要はありません。
- 光ケーブルとアナログオーディオケーブルの両方を接続している場合、光ケーブルに信号があると、テレビサウンドは光ケーブル接続を選択します。光ケーブルに信号がないと、テレビサウンドはアナログ接続を選択します。

■ 片耳／両耳 装用設定スイッチ

お使いの補聴器の片耳装用、両耳装用に合わせて設定します。
両耳装用の場合はステレオサウンドで聴くことができます。



片耳装用



両耳装用

■ テレビサウンドと補聴器のペアリング

テレビサウンドと補聴器は、最初にペアリングする必要があります。以下の手順に従ってください。

- ① 補聴器とペアリングされたスマートフォンがあれば、Bluetooth[®]機能をオフ（無効）にしてください。 ➡ 28ページ **接続のヒント①** 参照

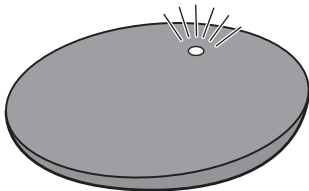
Bluetooth[®]のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、WS Audiology Denmark A/Sはライセンスに基づいて、これらのマークを使用しています。

- ② テレビの電源を入れてテレビサウンドに電源を供給します。

※ テレビにUSB端子がない場合は、PSEマーク付きのUSBアダプタ（別売）を使って電源を供給します。

- ③ 補聴器の電源を切ってから3秒以上経過した後、再び電源を入れます。
電源の切り方・入れ方は補聴器の取扱説明書をご覧ください。両耳装用の場合は2台とも電源を切る必要があります。

- ④ 補聴器をテレビサウンドのペアリング範囲内に置いてください(0～20cm)。両耳装用の場合は2台とも置いてください。。
- ⑤ テレビサウンドが補聴器を見つけ出すと、テレビサウンドのLEDは青色に点滅します。
- ⑥ テレビサウンドと補聴器のペアリングが正常に完了すると、テレビサウンドのLEDが青色に点灯します。



- ※ 補聴器がペアリングモードになるのは、補聴器をリセットしてから 3 分以内です。
ペアリングが間に合わなかった場合、手順 ② からやり直してください。
- ※ テレビサウンドは、複数のユーザーの補聴器とペアリングできます。その場合、それぞれの補聴器で、①～⑥のペアリング手順を実施してください。

上記の手順でペアリングがうまくいかない場合、テレビサウンド本体のリセットをお試しください。 ➡ 次ページ 接続のヒント ② 参照

接続のヒント 1

近くにあるスマートフォンと補聴器をペアリングしている場合は、補聴器をテレビサウンドとペアリングする前に、スマートフォンの Bluetooth 機能をオフ（無効）にしてください。

接続のヒント 2

テレビサウンド本体のリセット方法

下記の方法でテレビサウンド本体をリセットできます。

接続がうまくいかない／不安定である、といった問題が生じた場合は、リセットをお試ください。

なお、リセットすると補聴器とのペアリングもリセットされ解除されるため、再ペアリングが必要です。

【手順】

- ① テレビサウンドに電源が供給されている状態でテレビサウンド底面のリセットボタンを5秒間押します。テレビサウンドのLEDが消灯します。
- ② リセットボタンを放します。テレビサウンドはリセットされます。

■ ペアリングを解除する

テレビサウンドからすべてのペアリングを解除するには、以下の手順に従ってください。

本体のリセット

- ① テレビサウンドに電源が供給されている状態でテレビサウンド底面のリセットボタンを5秒間押します。テレビサウンドのLEDが消灯します。
- ② ボタンを放します。テレビサウンドのすべてのペアリングは解除されリセットされます。

毎日の操作（テレビの音声を聞くととき）

■ リオネットコネクトアプリでテレビサウンドを使用する

補聴器とテレビサウンドがペアリングされると、リオネットコネクトアプリを使ってテレビサウンドの操作ができるようになります。テレビの視聴を開始するには、以下の手順に従ってください。

- ① 補聴器とスマートフォンがペアリングされていることを確認します。
- ② リオネットコネクトアプリを開きます。
※ アプリのダウンロード・インストール方法についてはリオネットコネクトアプリかんたんガイドを参照ください。
- ③ 画面下部にある【ストリーミング】タブを選択し、再生ボタンを押します。
再生（テレビ音声の聴取）を停止するには、停止ボタンを押します。

※ 補聴器にストリーミング用プログラム(例:プログラム2 テレビ)が設定されている場合は、リオネットコネクトアプリのプログラム切り替えボタンから、ストリーミング用プログラム(例:プログラム2 テレビ)を呼び出すこともできます。

※ リオネットコネクトアプリのプログラム切り替えで、テレビの再生を停止することもできます。

■ リオネットコネクトアプリなしでテレビサウンドを使用する

補聴器本体の切替スイッチ※やリモコンを使用します。

※切替スイッチとは、次を指します。

HB-T1D/E/Sの場合：プログラム切替用に設定されたロッカースイッチ

補聴器によってストリーミング用プログラム(例:プログラム2 テレビ)が設定されている場合、以下の手順に従ってください。

- ① 補聴器とテレビサウンドのペアリングを完了します。
- ② 補聴器本体の切替スイッチ(調整時にプログラム用に設定済み)または補聴器のリモコンを使用して、ストリーミング用プログラムを選択します。

■ テレビの音量を調節する

補聴器とテレビの音量は、リオネットコネクトアプリの音量とストリーミング音量のスライダーを使用して調節します。リオネットコネクトアプリを使用しない場合は、補聴器本体の切替スイッチ(調整時に音量用に設定済み)または補聴器リモコンの音量ボタンでテレビの音量を調節できます。

また、補聴器販売店では、お客様がお使いになる環境や好みに応じてストリーミングの基本音量や周囲の音のバランスを調整することができます。詳しくは販売店にご相談ください。

■ テレビサウンドを使用しながらスマートフォンで通話する

ダイレクトストリーミングに対応したスマートフォンと補聴器の設定が完了していれば、テレビサウンドを使用中でも電話を受けられます。電話の音声は補聴器にストリーミングされない場合は、リオネットコネクトアプリで別のプログラムに変更してください。

故障かな？と思ったら

■ 音が出ない場合は次の手順で調べましょう

1. テレビのスピーカーから音が出ていることを確認します。テレビの取扱説明書をご覧ください、まずテレビのスピーカーから音が出るようにします。
2. テレビとテレビサウンドをつなぐケーブルがしっかり接続されているか、抜けかかっていないかご確認ください。
3. テレビとテレビサウンドの電源が入っており、点灯していることを確認します。
4. テレビサウンドはステレオ2chのリニアPCMかドルビーデジタル形式のみを受け付けます。それ以外の形式でデジタル音声が入力された場合は、テレビサウンドからの音声出力ができませんので次をお確かめください。

A) テレビ放送が聞こえない場合（地デジ、BS、CS）

これはステレオサラウンド放送をサラウンドオーディオシステムで聞いている場合などに起こります。テレビの設定でデジタル音声出力をPCMに変更してください。

【例】： メニュー → デジタル設定 → PCM

※ テレビによって名称や手順は異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

B) テレビに接続した外部機器からの音が聞こえない場合 （ブルーレイディスクプレーヤー、ゲーム機など）

これはサラウンドオーディオシステムで5.1chや7.1chのサラウンド再生をしている場合などに起こります。プレーヤーの設定でデジタル音声出力をPCMに変更してください。

【例】： メニュー → 設定 → デジタル音声設定 → PCM

※ 外部機器によって名称や手順は異なります。詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。

※注1 テレビよりデジタル音声出力ができない場合があります。その場合は光ケーブルを使わずに23ページの㊶か㊷の方法で、つないでください。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

【例】：コピーコントロール（録音制限）してあるデジタルソース（コピーコントロールDVDをHDMI入力している場合やコピーガードがかかったテレビ番組）、ビデオ端子入力、D端子入力、PC入力など。

LED点灯表示早見表

LEDの表示が切り替わるまで、最大30秒程度かかることがあります。

LED	意味
緑色で点灯	テレビサウンドはオンになっており、ペアリングされ、ストリーミングされています。
緑色で点滅	テレビサウンドはオンになっていますが、ストリーミングはされていません。
青色で点灯	補聴器の片方または両方がテレビサウンドと正常にペアリングされました。
青色で点滅 (速い)	テレビサウンドが初めて電源を入れたばかりか、またはテレビサウンドがリセットされました。
青色で点滅 (ゆっくり)	テレビサウンドがペアリングする補聴器を検索しているか、ペアリングを確立しようとしています。

LED	意味
オレンジ色で 点滅	リセットボタンが短く押され、ストリーミングが30秒間停止しています。 ストリーミングを再開するには、リセットボタンをもう一度押します。 または、30秒間待つと自動的にストリーミングが再開します。
赤色で点灯	テレビサウンドが不明なソース形式を受信しています。
赤色で点滅 (速い)	テレビサウンドでエラーが発生しました。
赤色で点滅 (ゆっくり)	テレビサウンドが過熱しています。テレビサウンドを冷ましてから使用 してください。

主な仕様

■ サイズ

寸法	100 × 100 × 23 mm
重量	108 g

■ 動作環境

温度	0～45℃
湿度	15～93%
気圧	700～1060 hPa

■ 保管条件

温度	10～40℃
湿度	10～80%

■ 輸送条件

温度	-20～60℃
湿度	5～90%

■ 電気特性

入力電圧	直流 5 V
入力電流	500 mA

■ 補聴器への伝送データ

音声帯域	LE Audio (12 kHz) ／OBLE (10 kHz)
音声遅延	アナログ： 30 ms デジタル： 30 ms
無線周波数帯	2.4 GHz (ISMバンド)
最大輻射電力	EIRP 12.14 dBm
最大伝送距離	15 m ※条件によって変わります
電力消費	ストリーミング時： 0.75 W (150 mA) 待機状態： 0.25 W (50 mA)

アフターサービスについて

● 保証書 (48ページ)

必ず「販売店名、お買上日」などが保証書に記入されていることをご確認ください。
ご転居の場合は事前にお買上の販売店にご相談ください。

保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

● 保証期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有償修理になります。

● 保証期間経過後の修理について

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有償で修理いたします。

● その他のお問合せは……

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問い合わせください。

販売店の方へ

- 本商品にUSBアダプタは付属していません。
 - お使いのテレビ背面にUSB端子がある場合は、そちらをご使用ください。
 - USB端子がない場合は、PSEマーク付きのUSBアダプタ(別売)をご使用ください。
- RIONET Connexxで調整中は、テレビサウンドでテレビの音を聞くことはできません。テレビサウンドより、RIONET Connexxの接続が優先されるためです。
- 調整の途中でテレビサウンドでテレビの音を聞くには
 - ① 補聴器にテレビプログラムを作る(例：プログラム2に作ります)。
 - ② テレビの音を聞くにはRIONET Connexxで補聴器を切断し、補聴器をリセット(補聴器の取扱説明書に従い電源を切って、入れなおしてください。)してテレビサウンドの近くに置きます。LEDが青色に点灯すれば、ペアリング完了です。(約5秒)

- ③ 補聴器のロッカースイッチまたはプログラム切替ボタンでプログラム2にします。数秒でテレビの音声聞こえます。もし片耳しか聞こえなかったら、②のリセットからやり直します。
- ④ 再度RIONET Connexxで調整するには、補聴器を再度読み取ります。ノアリンクワイヤレスなら補聴器をリセットして読み取ります。補聴器とノアリンクワイヤレスを30cm以内に近づけなくても構いません。
- ファーストフィットすると、テレビプログラムが消えるのでテレビの音が聞こえなくなります。再度テレビプログラムを作ってください。
- ファーストフィットした後の再ペアリングは不要です。
ファーストフィットしても補聴器内にテレビサウンドとのペアリング情報が残っていますので、お客様はご自宅で再ペアリングする必要はありません。
(販売店のテレビサウンドとペアリングした場合は、お客様のテレビサウンドと再ペアリングが必要になります。)

保証規定

① 無料修理[表記のお買い上げ年月日より1年間]

保証期間中に故障が生じた場合、下記に該当するものを除き、無料修理させていただきます。

- 保証書欄の記載がないもの。または書き換えられているもの。
- 販売店名の印がないもの。
- 取扱説明書によらない使い方をされたとき、あるいは改造されたとき。
- お買い上げ以降のお客様の責任による故障。
- 本体の部品、付属品、消耗品。
- 天災地変(地震、噴火、風水害など)、不可抗力による故障。

- ② ご贈答品、ご転居などにより保証が受けられない場合は、弊社または販売店へご連絡ください。お近くのサービス店をご紹介します。
- ③ 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ④ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.)
- ⑤ 本保証書の提示がない場合は、有料となります。
- ⑥ 本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理など、ご不明の場合は、弊社または販売店までご連絡ください。

保証書

品 名	テレビサウンド
製造番号	
お買上日	年 月 日
保証期間	お買上日より1年間
保証対象	テレビサウンド
お客様名	様

販 売 店	店名・住所 店舗様控えが必要な際はお手数ですが、コピーをお願いいたします。
--------------	---

販売業者：リオン株式会社

本社・営業部

住所：〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41

お問い合わせ先：リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル：0120-2933-76

受付時間：9:00～21:00

Document No. 05878-99T01-5Z00 JP-JPN | D00376366

Order/Item No. 210 560 86

Master Rev02, 12.2024

© 07.2026, WSAUD A/S. All rights reserved